

# Heb

## Chapter 5

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 Πᾶς γὰρ ἀρχιερεὺς, ἐξ ἀνθρώπων λαμβανόμενος, ὑπὲρ  
すべての なぜなら 大祭司は ~から 人々の-中から 選ばれ ~のために  
[G3956](#) [G1063](#) [G0749](#) [G1537](#) [G0444](#) [G2983](#) [G5228](#)
- ἀνθρώπων καθίσταται, τὰ πρὸς τὸν Θεόν, ἵνα προσφέρῃ  
人々のために 立てられる その ~に-対して その 神に-対して ~するために ささげる  
[G0444](#) [G2525](#) [G3588](#) [G4314](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2443](#) [G4374](#)
- δῶρά τε, καὶ θυσίας ὑπὲρ ἁμαρτιῶν;  
贈り物を また また いけにえを ~のために 罪の-ために  
[G1435](#) [G5037](#) [G2532](#) [G2378](#) [G5228](#) [G0266](#)

大祭司なるものはすべて、人間の中から選ばれて、罪のために供え物といけにえとをささげるように、人々のために神に仕える役に任じられた者である。

- 2 μετριοπαθεῖν δυνάμενος, τοῖς ἀγνοοῦσιν καὶ πλανωμένοις, ἐπεὶ  
寛容できる できる その 知らない-者たちと また 迷っている-者たちに なぜなら  
[G3356](#) [G1410](#) [G3588](#) [G0050](#) [G2532](#) [G4105](#) [G1893](#)
- καὶ αὐτὸς περικείται ἀσθένειαν;  
また 自分自身も 囲まれている 弱さに  
[G2532](#) [G0846](#) [G4029](#) [G0769](#)

彼は自分自身、弱さを身に負っているので、無知な迷っている人々を、思いやることができると共に、

- 3 καὶ δι' αὐτὴν ὀφείλει, καθὼς περὶ τοῦ  
また ~の-ゆえに それの-ゆえに しなければ-ならない ~のように ~の-ために その  
[G2532](#) [G1223](#) [G0846](#) [G3784](#) [G2531](#) [G4012](#) [G3588](#)
- λαοῦ, οὕτως καὶ περὶ αὐτοῦ, προσφέρειν περὶ  
民のために そのように また ~の-ために 自分自身のためにも ささげることが ~の-ために  
[G2992](#) [G3779](#) [G2532](#) [G4012](#) [G0846](#) [G4374](#) [G4012](#)
- ἁμαρτιῶν.  
罪のために  
[G0266](#)

その弱さのゆえに、民のためだけではなく自分自身のためにも、罪についてささげものをしななければならないのである。

- 4 καὶ οὐχ ἑαυτῷ τις λαμβάνει τὴν τιμὴν, ἀλλὰ καλούμενος ὑπὸ  
また ~ない 自分自身で 誰も 受けない その 誉れを むしろ 召されて ~によって  
[G2532](#) [G3756](#) [G1438](#) [G5100](#) [G2983](#) [G3588](#) [G5092](#) [G0235](#) [G2564](#) [G5259](#)
- τοῦ Θεοῦ, καθὼς περὶ καὶ Ἀαρών.  
その 神に-よって ~のように また アロンも  
[G3588](#) [G2316](#) [G2531](#) [G2532](#) [G0002](#)

かつ、だれもこの栄誉ある務を自分で得るのではなく、アロンの場合のように、神の召しによって受けるのである。

5 Οὕτως καὶ ὁ Χριστὸς οὐχ ἑαυτὸν ἐδόξασεν γενηθῆναι ἀρχιερέα;  
 そのように また その キリストも ~ない 御自身を 栄光としなかった なることを 大祭司と  
[G3779](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5547](#) [G3756](#) [G1438](#) [G1392](#) [G1096](#) [G0749](#)

ἀλλ' ὁ λαλήσας πρὸς αὐτόν, Υἱός μου εἶ σύ, ἐγὼ  
 むしろ その 語った-方が ~に-対して その方に 子である わたしの である あなたは わたしが  
[G0235](#) [G3588](#) [G2980](#) [G4314](#) [G0846](#) [G5207](#) [G1473](#) [G1510](#) [G4771](#) [G1473](#)

σήμερον γενένηκά σε.  
 今日 生んだ あなたを  
[G4594](#) [G1080](#) [G4771](#)

同様に、キリストもまた、大祭司の栄誉を自分で得たのではなく、「あなたこそは、わたしの子。きょう、わたしはあなたを生んだ」と言われたかたから、お受けになったのである。

6 καθὼς καὶ ἐν ἑτέρῳ λέγει, Σὺ ἱερεὺς εἰς τὸν αἰῶνα,  
 ~のように また ~において 別の-箇所 で 言う あなたは 祭司である ~へ その 永遠に  
[G2531](#) [G2532](#) [G1722](#) [G2087](#) [G3004](#) [G4771](#) [G2409](#) [G1519](#) [G3588](#) [G0165](#)

κατὰ τὴν τάξιν Μελχισέδεκ;  
 ~に-従い その 位に メルキゼデクの  
[G2596](#) [G3588](#) [G5010](#) [G3198](#)

また、ほかの箇所でもこう言われている、「あなたこそは、永遠に、メルキゼデクに等しい祭司である」。

7 ὃς ἐν ταῖς ἡμέραις τῆς σαρκὸς αὐτοῦ, δεήσεις τε καὶ  
 その方は ~において その 日々に その 肉体の その方の 願いと また また  
[G3739](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2250](#) [G3588](#) [G4561](#) [G0846](#) [G1162](#) [G5037](#) [G2532](#)

ἰκετηρίας, πρὸς τὸν δυνάμενον σώζειν αὐτόν ἐκ θανάτου, μετὰ  
 嘆願を ~に-対して その できる-方に 救うことが その方を ~から 死から ~を-もって  
[G2428](#) [G4314](#) [G3588](#) [G1410](#) [G4982](#) [G0846](#) [G1537](#) [G2288](#) [G3326](#)

κραυγῆς ἰσχυρᾶς καὶ δακρῶν προσενέγκας, καὶ εἰσακουσθεῖς, ἀπὸ τῆς  
 叫びを-もって 強い また 涙を-もって ささげた そして 聞き入れられた ~から その  
[G2906](#) [G2478](#) [G2532](#) [G1144](#) [G4374](#) [G2532](#) [G1522](#) [G0575](#) [G3588](#)

εὐλαβείας,  
 敬虔の-ゆえに  
[G2124](#)

キリストは、その肉の生活の時には、激しい叫びと涙とをもって、ご自分を死から救う力のあるかたに、祈と願いとをささげ、そして、その深い信仰のゆえに聞き入れられたのである。

8 καίπερ ὦν Υἱός, ἔμαθεν ἀφ' ὧν ἔπαθεν,  
 それにもかかわらず でありながら 御子で 学んだ ~から その-ことから 苦しんだ-ことから  
[G2539](#) [G1510](#) [G5207](#) [G3129](#) [G0575](#) [G3739](#) [G3958](#)

τὴν ὑπακοήν,  
 その 従順を  
[G3588](#) [G5218](#)

彼は御子であられたにもかかわらず、さまざまの苦しみによって従順を学び、

9 καὶ τελειωθεὶς, ἐγένετο πᾶσιν, τοῖς ὑπακούουσιν αὐτῷ, αἴτιος  
 そして 完全な-者とされて なった すべての その 従う-者たちに その方に 源となった  
[G2532](#) [G5048](#) [G1096](#) [G3956](#) [G3588](#) [G5219](#) [G0846](#) [G0159](#)

σωτηρίας αἰωνίου;  
 救いの 永遠の  
[G4991](#) [G0166](#)

そして、全き者とされたので、彼に従順であるすべての人に対して、永遠の救の源となり、

- 10 προσαγορευθεῖς ὑπὸ τοῦ Θεοῦ ἀρχιερεὺς, κατὰ τὴν τάξιν  
呼ばれた ~に-よって その 神に-よって 大祭司として ~に-従い その 位に  
[G4316](#) [G5259](#) [G3588](#) [G2316](#) [G0749](#) [G2596](#) [G3588](#) [G5010](#)

Μελχισέδεκ;  
メルキゼデクの  
[G3198](#)

神によって、メルキゼデクに等しい大祭司と、となえられたのである。

- 11 Περὶ οὗ πολὺς ἡμῖν ὁ λόγος, καὶ δυσερμήνευτος  
~について その方について 多くの 私たちには その 言葉が-ある また 説明し-がたい  
[G4012](#) [G3739](#) [G4183](#) [G1473](#) [G3588](#) [G3056](#) [G2532](#) [G1421](#)

λέγειν, ἐπεὶ νωθροὶ γεγόνατε ταῖς ἀκοαῖς.  
言うことが なぜなら 鈍くなった あなたがたは その 耳において  
[G3004](#) [G1893](#) [G3576](#) [G1096](#) [G3588](#) [G0189](#)

このことについては、言いたいことがたくさんあるが、あなたがたの耳が鈍くなっているのので、それを説き明かすことはむずかしい。

- 12 καὶ γὰρ, ὀφείλοντες εἶναι διδάσκαλοι, διὰ τὸν χρόνον,  
また なぜなら すべきであるのに あることが 教師で ~の-ゆえに その 時の-ゆえに  
[G2532](#) [G1063](#) [G3784](#) [G1510](#) [G1320](#) [G1223](#) [G3588](#) [G5550](#)

πάλιν χρεῖαν ἔχετε τοῦ διδάσκειν ὑμᾶς τίνα τὰ στοιχεῖα  
再び 必要が-ある ある その 教えられることが あなたがたに ある-者が その 初歩を  
[G3825](#) [G5532](#) [G2192](#) [G3588](#) [G1321](#) [G4771](#) [G5100](#) [G3588](#) [G4747](#)

τῆς ἀρχῆς τῶν λογίων τοῦ Θεοῦ, καὶ γεγόνατε χρεῖαν ἔχοντες  
その 初めの その 御言葉の その 神の そして なっている 必要が-ある 持っている  
[G3588](#) [G0746](#) [G3588](#) [G3051](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2532](#) [G1096](#) [G5532](#) [G2192](#)

γάλακτος, [καὶ] οὐ στερεᾶς τροφῆς;  
乳の また ~ない 固い 食物の  
[G1051](#) [G2532](#) [G3756](#) [G4731](#) [G5160](#)

あなたがたは、久しい以前からすでに教師となっているはずなのに、もう一度神の言の初歩を、人から手ほどきしてもらわねばならない始末である。あなたがたは堅い食物ではなく、乳を必要としている。

- 13 πᾶς γὰρ ὁ μετέχων γάλακτος ἄπειρος λόγου δικαιοσύνης;  
すべての なぜなら その あずかる-者は 乳に 未熟である 言葉に 義の  
[G3956](#) [G1063](#) [G3588](#) [G3348](#) [G1051](#) [G0552](#) [G3056](#) [G1343](#)

νήπιος γὰρ ἐστίν;  
幼子である なぜなら である  
[G3516](#) [G1063](#) [G1510](#)

すべて乳を飲んでいる者は、幼な子なのだから、義の言葉を味わうことができない。

14 τελείων δέ ἐστὶν ἢ στερεὰ τροφή, τῶν διὰ τὴν ἕξις  
成熟した-者の しかし である その 固い 食物は その ~に-よって その 練習に-よって  
[G5046](#) [G1161](#) [G1510](#) [G3588](#) [G4731](#) [G5160](#) [G3588](#) [G1223](#) [G3588](#) [G1838](#)

τὰ αἰσθητήρια γεγυμνασμένα ἐχόντων, πρὸς διάκρισιν καλοῦ τε, καὶ  
その 感覚が 訓練された 持つ-者の ~のための 見分けの-ための 善と また また  
[G3588](#) [G0145](#) [G1128](#) [G2192](#) [G4314](#) [G1253](#) [G2570](#) [G5037](#) [G2532](#)

κακοῦ.

悪の  
[G2556](#)

しかし、堅い食物は、善悪を見わける感覚を実際に働かせて訓練された成人の取るべきものである。